～水の利用とじゅんかん～

水は、地球上をじゅんかんしています。海の水は、太陽の熱で温められて蒸発し雲をつくり、雨となって降り注ぎます。降った雨は、地面にしみこみ、長い時間をかけて川や地下水となって流れ、また海にもどります。わたしたちは、このじゅんかんしている水を利用して毎日生活しています。ここでは、山梨県の水のじゅんかんの一部をしょうかいします。みなさんが使っている水がどこから来てどこへ行くのか調べてみましょう。

下の図では、県内の水のじゅんかんに関するしせつを地域ごとに色分けしています。

峡北地域　中北地域　峡南地域　峡東地域　東部地域　富士北麓地域

①山梨県内の多目的ダム

3 大門ダム

1 広瀬ダム

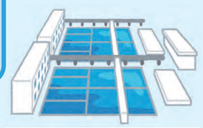
2 琴川ダム

4 塩川ダム

5 荒川ダム

6 深城ダム

ダムから直接送られた水や川から取りこんだ水は浄水場でもっときれいになるよ。



②山梨県内の主な浄水場

大門浄水場

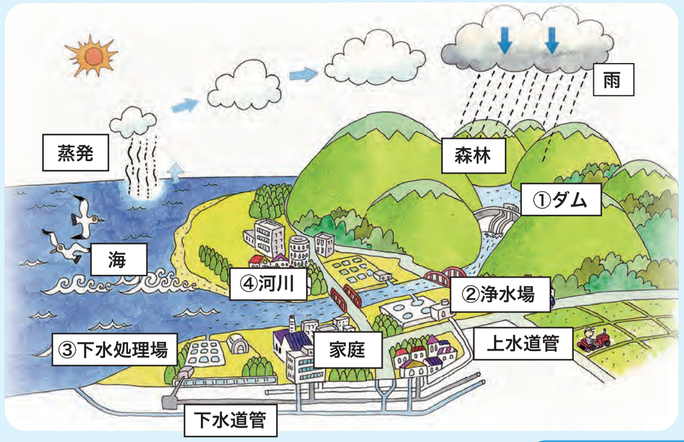
塩川浄水場

杣口浄水場

7 平瀬浄水場

百蔵浄水場

※山梨県内には他にも浄水場がたくさんあるよ。



山梨県の面積の約78％は森林なんだよ。ここで、豊かできれいな水が育まれ、ゆっくり川へ流れ出すんだ。

ぼくたちが飲んでいる水は、浄水場から送られてくるんだよ。そして、使った水は、下水道管を通って下水処理場に行くんだ。

川や海には生き物がたくさん住んでいるよ。だから水をきれいにしてからもどすんだ。

③山梨県内の主な下水処理場

甲府市浄化センター

9 峡東浄化センター

10 釜無川浄化センター

11 桂川清流センター

8 富士北麓浄化センター

※山梨県内には他にも下水処理場がたくさんあるよ。

④河川の整備

富士川水系→駿河湾（静岡県）

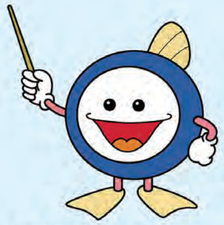
荒川

笛吹川

釜無川立体交差河川群

相模川水系→相模湾（神奈川県）

桂川：田原の滝



下水道マスコットキャラクター「スイスイ」

インフラの役割・・・

●ダム

川をせき止めて、水をたくさん貯めるしせつをダムといいます。ダムには水害からわたしたちを守る目的や、次のような役割を持つダムがあります。このようなダムを多目的ダムといいます。山梨県には多目的ダムが６つあります。

■こうずい調節
大雨や台風の時に山から一気に水が流れて川があふれてしまわないように、ダムに水を貯めたり川に流す水の量を調節し水害を防ぎます。

■いじ流量
川の水が少なくなって魚が住めなくなったり、水がよごれたりしないように水を流します。

■かんがい
長い間雨が降らなくても農作物がかれてしまわないように、ダムに貯めた水を送ります。

■上水道
生活に使っている水が無くならないように、ダムに貯めた水を送ります。

■発電
ダムの水の力を使って電気をつくります。

●浄水場

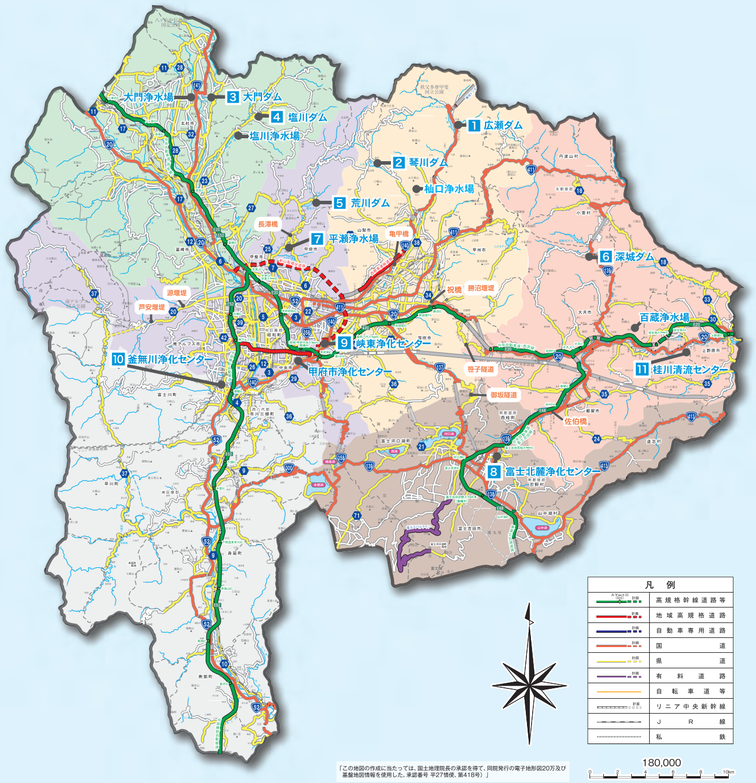
わたしたちが水を安全に飲めるようにきれいにするしせつを浄水場といいます。川やダム・地下水から水を取り入れ、ゴミやよごれをしずめたり、ろ過したり、消毒してきれいにします。きれいになった水は、上水道管を通ってわたしたちの家や学校に送られてきます。

●下水処理場

わたしたちが使ってよごれた水をきれいにして川へ流すしせつを下水処理場といいます。よごれた水がそのまま川へ流れてしまうと、いやなにおいがしたり、虫がわいたりして、かんきょうが悪くなってしまいます。わたしたちが使った水やトイレの水は、下水道管を通って下水処理場に集められて、そこでゴミなどをしずめ、微生物を使ったり、消毒してきれいな水にしてから川へ流しています。

YAMANASHI INFRASTRUCTURE GUIDE
お問い合わせ／山梨県県土整備部　県土整備総務課　景観づくり推進室
山梨県甲府市丸の内１丁目 6-1 別館３F
TEL.055-223-1325 FAX.055-223-1857　E-mail kendosui@pref.yamanashi.lg.jp

※このリーフレットで紹介する施設に訪問する際は感染症対策にご協力をお願いします。
また、施設の見学等の詳細につきましては、各 HP などをご確認ください。



	名　称 施設名	所在地　住　所 連絡先　電話・FAX
1	広瀬ダム	〒404-0206 山梨市三富上釜口篠平 1178-1 TEL 0553-39-2411　FAX 0553-39-2413
2	琴川ダム	〒404-0007 山梨市牧丘町北原 4140-61 TEL 0553-35-3140　FAX 0553-35-3143
3	大門ダム	〒407-0301 北杜市高根町清里 3654-7 TEL 0551-47-3799　FAX 0551-47-3796
4	塩川ダム	〒408-0102 北杜市須玉町比志 3783-1 TEL 0551-45-0789　FAX 0551-45-0788
5	荒川ダム	〒400-1213 甲府市川窪町浦の山 972 TEL 055-287-2006　FAX 055-287-2015
6	深城ダム	〒409-0626 大月市七保町瀬戸 2308-11 TEL 0554-24-7062　FAX 0554-24-7072
7	平瀬浄水場	〒400-0083 甲府市平瀬町 437-3 TEL 055-251-8111　FAX 055-251-8127
8	富士北麓浄化センター	〒403-0008 富士吉田市下吉田東四丁目 26-1 TEL 0555-22-2259　FAX 0555-22-2188
9	峡東浄化センター	〒406-0046 笛吹市石和町東油川字北畑 417 TEL 055-263-2738　FAX 055-263-2738
10	釜無川浄化センター	〒400-0505 南巨摩郡富士川町長沢 1790 TEL 0556-22-8511　FAX 0556-22-8513
11	桂川清流センター	〒409-0505 大月市梁川町塩瀬 800 TEL 0554-26-3401　FAX 0554-26-3403

1 広瀬ダム（山梨市三富）

広瀬ダムは、山梨県の多目的ダム第１号です。また、県内の多目的ダムでは一番貯水量が多く、広いはんいで水が使われているのがとくちょうです。

- ダムの高さ：７５ｍ
- ダムのはば：２５５ｍ
- 貯めることができる水の量：１，４３０万㎥（東京ドーム約１２個分）
- 種類：中央遮水壁型 ロックフィルダム（岩や石・土でできたダム）
- ダムができた年：１９７５年

役割：

こうずい調節　いじ流量　かんがい　上水道　発電

MEMO

2 琴川ダム（山梨市牧丘町）

琴川ダムは、山梨県で一番新しい多目的ダムです。日本の多目的ダムの中では一番高い場所にあり、富士山の１合目と同じくらいの高さにあります。

- ダムの高さ：６４ｍ
- ダムのはば：２６２ｍ
- 貯めることができる水の量：５１５万㎥（東京ドーム約４個分）
- 種類：重力式コンクリートダム（コンクリートでできたダム）
- ダムができた年：２００８年

役割：

こうずい調節　いじ流量　上水道　発電

MEMO

3 大門ダム（北杜市高根町）

大門ダムのとくちょうは、ダム湖の側面が火山の噴火でできた岩や土であり、水がもれやすいためアスファルトでかべを造っていることです。ダム湖の下にはこのかべを点検するためのトンネルがあります。

- ダムの高さ：６５．５ｍ
- ダムのはば：１８０ｍ
- 貯めることができる水の量：３６０万㎥（東京ドーム約３個分）
- 種類：重力式コンクリートダム（コンクリートでできたダム）
- ダムができた年：１９８８年

役割：

こうずい調節　いじ流量　上水道

MEMO

4 塩川ダム（北杜市須玉町）

塩川ダムのとくちょうは、コンクリートで造ったダムの本体と、水を通しにくい岩や石を固めて作ったロックフィル型式のかべをあわせ持つことです。

- ダムの高さ：７９ｍ
- ダムのはば：２２５ｍ
- 貯めることができる水の量：１，１５０万㎥（東京ドーム約９個分）
- 種類：重力式コンクリートダム（コンクリートでできたダム）
- ダムができた年：１９９８年

役割：

こうずい調節　いじ流量　かんがい　上水道　発電

MEMO

5 荒川ダム（甲府市川窪町）

荒川ダムは、令和２年に日本遺産に認定された御岳昇仙峡エリアに位置する多目的ダムです。ダム本体の材料に使われた赤みを帯びた岩石がとくちょうです。

- ダムの高さ：８８ｍ
- ダムのはば：３２０ｍ
- 貯めることができる水の量：１，０８０万㎥（東京ドーム約９個分）
- 種類：中央遮水壁型ロックフィルダム（岩や石・土でできたダム）
- ダムができた年：１９８６年

役割：

こうずい調節　いじ流量　上水道

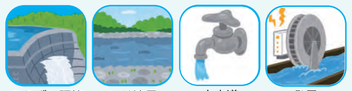
MEMO

6 深城ダム（大月市七保町）

深城ダムは、東部・富士北麓地域に設置されたただ一つの多目的ダムです。近くの道路からはダムの本体を正面からきれいに見ることができます。

- ダムの高さ：８７ｍ
- ダムのはば：１６４ｍ
- 貯めることができる水の量：６４４万㎥（東京ドーム約５個分）
- 種類：重力式コンクリートダム（コンクリートでできたダム）
- ダムができた年：２００５年

役割：



こうずい調節　いじ流量　上水道　発電

MEMO

7 平瀬浄水場（甲府市平瀬町）

平瀬浄水場は、明治 42 年に造られた歴史ある施設で、大正 2 年から水道水を送り続けています。今は自動制御システムによる近代的な浄水場に生まれ変わり、山梨県では一番大きな浄水場です。この水道水をボトルに詰めた「甲府の水」がモンドセレクションで優秀品質【最高金賞】を受賞しました。

- 送水市町村：甲府市（南部以外）甲斐市の一部
- 浄水場の面積：62,581 ㎡
- 浄水能力：126,400 ㎥ / 日（25m プール約 500 はい分）

MEMO

8 富士北麓浄化センター（富士吉田市下吉田）

富士北麓浄化センターは、山梨県南東部の富士吉田市、忍野村、山中湖村、富士河口湖町の４市町村の汚れた水をきれいにする下水処理場として昭和61年に利用を開始しました。

- 利用地域の面積：2,427ha
- 利用地域の人口：48,043 人
- 処理方法：標準活性汚泥法（微生物の力で汚泥と水をわける方法）
- 処理能力：42,100 ㎥ / 日（25m プール約 170 はい分）

※面積、人口、処理能力は、令和元年度末時点のものです。

MEMO

9 峡東浄化センター（笛吹市石和町）

峡東浄化センターは、甲府市、山梨市、笛吹市、甲州市の４市の汚れた水をきれいにする下水処理場として、平成元年に利用を開始しました。

- 利用地域の面積：3,836ha
- 利用地域の人口：82,394 人
- 処理方法：標準活性汚泥法（微生物の力で汚泥と水をわける方法）
- 処理能力：46,350 ㎥ / 日（25m プール約 185 はい分）

※面積、人口、処理能力は、令和元年度末時点のものです。

MEMO

10 釜無川浄化センター（富士川町長沢）

釜無川浄化センターは、韮崎市、南アルプス市、甲斐市、中央市、昭和町、市川三郷町、富士川町の７市町の汚れた水をきれいにする下水処理場として、平成５年に利用を開始しました。

- 利用地域の面積：5,202ha
- 利用地域の人口：170,717 人
- 処理方法：標準活性汚泥法（微生物の力で汚泥と水をわける方法）
- 処理能力：74,000 ㎥ / 日（25m プール約 300 はい分）

※面積、人口、処理能力は、令和元年度末時点のものです。

MEMO

11 桂川清流センター（大月市梁川町）

桂川清流センターは、富士吉田市、都留市、大月市、上野原市、西桂町の５市町の汚れた水をきれいにする下水処理場として、平成１６年に利用を開始しました。

- 利用地域の面積：835ha
- 利用地域の人口：27,596 人
- 処理方法：標準活性汚泥法（微生物の力で汚泥と水をわける方法）
- 処理能力：15,000 ㎥ / 日（25m プール約 60 はい分）

※面積、人口、処理能力は、令和元年度末時点のものです。

MEMO